

知的・発達障害理解啓発キャラバン とくしま藍隊

●活動目的

「真面目な話を楽しく話す」をモットーに、わかりやすく、参加しやすい知的・発達障害疑似体験を通して、1人でも多くの方に知的・発達障がい者（児）に対する正しい理解を広める。

●活動理由

①障害者権利条約に批准され、「障害者差別解消法」や「障害者虐待防止法」など、法の整備は進んできたが、知的・発達障がい者（児）が、地域で安心して暮らしていくためには、法律の整備だけでなく、知的・発達障がい者（児）を正しく理解するための「知的・発達障害疑似体験プログラム」を通して一層の「こころのバリアフリー」を進めることが、必要であるため。

②学校の総合学習や地域の市民講座などで、障がい者（児）理解を取り入れる機会は多くなっており、様々な疑似体験が行われている中、知的・発達障がい者（児）理解は、障害の特性から、なかなか進んでいないのが現状である。そこで、広島県手をつなぐ育成会「ひろしまあび隊」で取り組まれている「知的・発達障害者疑似体験プログラム「あび王国」にようこそ」、隣県兵庫県たつの市手をつなぐ育成会「ピース&ピース」プログラム、山形県「花笠ほーぷ隊」プログラムを参考に、知的・発達障がい者（児）の困り感への理解を進めることが、必要であるため。

●藍隊メンバー

隊員数：11名／女性7名、男性4名（20代～60代）

（職種：上板町育成会会員、他町育成会会員、相談支援専門員、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、保育士、作業療法士、生活支援員、元中学校英語教諭・元県立高校非常勤講師、市議会議員、社会福祉法人役員、大学生）

●受講対象

地域住民、会社社員、団体職員、学校教員・学生など

上板町手をつなぐ育成会

知的・発達障害理解啓発キャラバン とくしま藍隊

長原 章博

080-3926-6763

kamiita-iku@yahoo.ne.jp

<https://kamiitaikuseikai.web.fc2.com/>

